

令和8年度犬山市DX支援業務委託に関する
情報提供依頼書

犬山市経営部情報政策課

令和8年3月

目次

1. 背景と目的.....	3
2. 検討している業務の概要.....	3
3. 依頼事項.....	3
4. 資料のご提出について.....	4
5. 質問の方法.....	4
6. その他.....	5

1. 背景と目的

本市では、少子高齢化や人口減少に伴うリソース不足に対応し、持続可能な自治体運営を実現するため、デジタルトランスフォーメーション（DX）を重要な施策として位置づけています。

令和8年度は、これまでの取り組みを深化させ、来庁しなくても手続き可能な市民の利便性と手厚い支援を必要とする市民へのサービス向上に向けた取り組みの実現、データに基づく内部事務の効率化（BPR）、およびDXを自立的に推進する組織文化の醸成を目指しています。

本情報提供依頼書は、これらの目標達成に向けた最適な支援内容、手法、および概算費用等について、専門的な知見を有する事業者から広く情報を収集するものです。

2. 検討している業務の概要

受託者には、外部人材としてCIO補佐官に就任いただき、以下の業務を遂行いただくことを想定しています。

- (1) 各課業務の改善支援（BPR）：6業務×5回/業務（計30回）を対象に、現状の可視化から「あるべき姿」の策定、既存のデジタル技術として本市が導入しているRPAやAI等の技術利活用、効果測定までを支援。
- (2) 業務量の測定・分析：PCログ分析ツール等を活用し、残業時間の多い上位3課の業務実態を定量的に可視化・分析し、改善提案を行う。
- (3) ワーキンググループ（WG）運営支援：庁内横断的な課題解決のため、2～4程度のWGの企画・運営・ファシリテーションを実施。
- (4) 研修の実施：管理職および担当職員に対し、ニーズに応じた階層別研修を実施し、職員の意識醸成とスキル向上を図る。
- (5) アウトカム調査の実施。

3. 依頼事項

上記業務に関し、貴社の知見に基づき以下の項目について回答をお願いします。

- (1) 実施手法の提案:
 - ・「書かない・待たない・行かない」窓口を実現するための具体的な B P R 手法。
 - ・ P C ログ分析等を用いた、プライバシーに配慮した効果的な業務分析プロセス。
 - ・職員の主体性を引き出すWG運営や研修プログラムのノウハウ。
 - ・通年調査のためのアウトカム調査手法
- (2) 類似事例の紹介:他自治体におけるC I O補佐官としての支援実績や、定量的な成果（削減時間等）の事例。
- (3) 概算見積・スケジュール
- (4) 上記業務を遂行する場合の費用内訳
契約締結から令和9年3月5日（予定）までの標準的な工程表。
- (5) 別紙 令和7年度犬山市DX推進支援業務成果報告に関する意見及び提案

4. 資料のご提出について

- (1) 提出物
任意様式の情報提供書、概算見積書
- (2) 提出先
住 所 : 〒484-8501 愛知県犬山市大字犬山字東畑36番地
犬山市役所 経営部情報政策課
電 話 : 0568-44-0304
メール : 010600@city.inuyama.lg.jp
担 当 : 渡辺
- (3) 提出方法
提出先に記載のメールアドレスまで送付してください。
容量が大きくメールでの提出が困難な場合は、ファイル転送サービスの利用も可能ですので、期限前日までにご相談ください。
- (4) 受付期限
令和8年4月10日（金）

5. 質問の方法

質問内容を任意の様式にまとめ、提出先に記載のメールアドレスに宛てて問い合わせしてください。

メールにて個別回答いたします。

質問期間：令和8年4月6日（月）まで

6. その他

- (1) 情報提供いただいた事業者様に対し、必要に応じてお問い合わせをさせていただく場合があります。
- (2) 本情報提供の実施に要する一切の費用については、事業者様の負担となりますのでご了承ください。
- (3) 提供いただいた資料は犬山市のみで使用し、事業者様の許可なく第三者に開示はしません。
- (4) 本情報提供依頼は、今後の方針策定のために行うもので、事業者様より提示された見積額は、調達予定のシステムにおける契約金額とはなりません。
- (5) 本情報提供依頼への参加が、今後の入札の参加条件ではありません。